

# メルヘンハウス通信

今月の和とく情報

## 目をひく半衿



着物や帯などの大きなアイテムは着姿全体の印象を左右しますが、それ以外の小物もとても重要です。

なかでも半衿は、対面した時に一番目線がいく顔～胸元の位置にあるため、とても重要なアイテムなのです。

半衿が美しく整っていると、全体の着物姿もシャッキリとしてみえます。

また、長襦袢の衿にかけて着物が汚れるのを防ぎ、衿元を彩る目的を果たします。



これからの和とくポイント

## 半衿の種類

着物を着ると、意外と見られてしまうのが衿元。半衿が覗くのは少しだけ。ですが着物や年代にあったものを選ぶことで、より一層着物を引き立たせることができます。

半衿にも様々な種類があります。

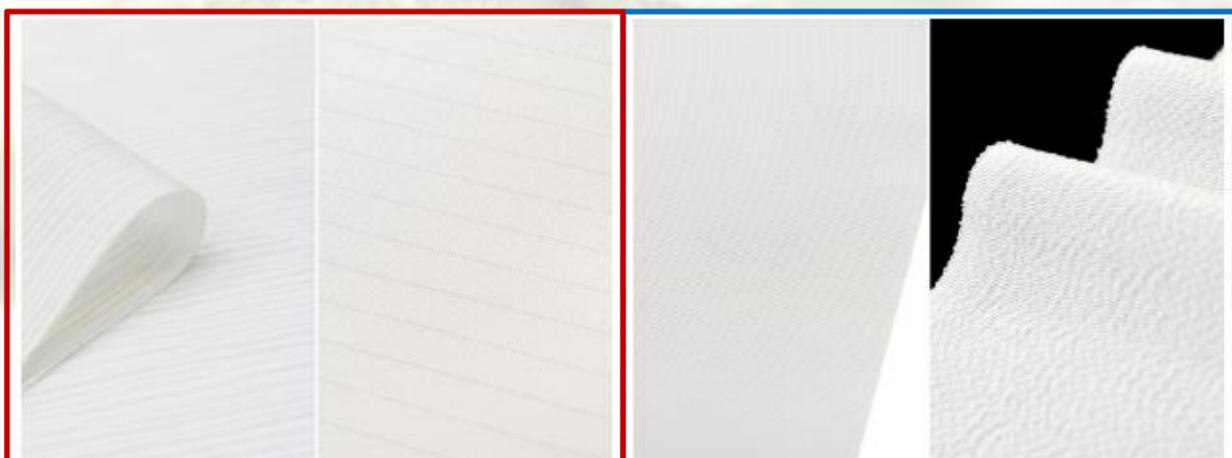
時代劇などで見かけたことがあるかと思いますが、江戸時代の庶民は着物の衿に黒綸子やビロード生地（ビロード生地は現在ではあまり使われず、黒綸子や縮緬が主流）の掛衿をしていました。また、長襦袢の本衿の上からも必ず掛衿をつけています。

半幅の裂(キレ)を用いたところから「半衿」という名で呼ばれるようになりました。

半衿には、夏の薄物に合わせる夏半衿とそれ以外の袷着物に合わせる半衿の2種類があります。

夏の単衣には楊柳や縮緬、薄物には柔らかな風合いの絹、シャキッとした風合いの麻、透け感（透け感を出すには薄絹や麻などを使用）が涼しげな紗を合わせます。

袷の季節には、もっともポピュラーな塩瀬、やや暖かい季節に向く縮緬、ビロード素材のモールなど、季節にあった素材を選ぶことが衿元のお洒落につながります。



左) 楊柳 右) 絹

左) 塩瀬 右) 縮緬



## やしま呉服店からのお知らせ

10月の秋のやしま祭りには多くの皆さま方にご来店頂きまして誠にありがとうございました。今後とも末永く宜しくお願い致します。

### 11月の催事・イベント

- ◎安治郎展：10日(金)～12日(日)
- ◎大宗消費者展：22日(水) 23日(木)
- ◎運命宝石展：25日(土) 26日(日)

### 12月の催事・イベント

- ◎大宗大蔵ざらえ展：2日(土) 3日(日)
- ◎京都バスツアー：6日(水) 7日(木)
- ※12/6(水) 7(木) 営業休みます
- ◎着物パーティー：24日(日)

※詳細のお問い合わせはお店まで

### さくらきもの学院

- ◎レッスンのお申込受付ます♪
- ・進級教室：資格を取るなら初等科、専科…
- ・着方教室：着付けのみ 12,000/10回～
- ・1dayレッスン：500円/回
- ◎「自分のためのフォトプラン」受付
- お気に入りの着物で記念に！
- ヘアメイク着付、撮影を今回限りの価格で承ります。
- ※ご希望はさくらきもの学院事務局まで

着付けのご依頼承ります

さくらきもの学院10周年記念  
着付け教室受講生募集中

あーがー

今日もきもの気分

